

高等学校 令和7年度 (2 学年用) 教科 情報 科目 情報 I

教科: 情報 科目: 情報 I 単位数: 2 単位

対象学年組: 第 2 学年 A 組

教科担当者: 峰本 一春

使用教科書: (実教出版 最新 社会と情報 新訂版)

教科 情報 の目標:

【知識及び技能】 情報社会と私たちの生活を総合的に捉え、それらに係る技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 情報モラルやデジタル表現における生活の中から問題を見いだし、考察して表現する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 情報社会のコミュニケーションについて主体的に学びその態度を養う。

科目 情報 I の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
情報社会について、生活を主体的に営むために必要な科学的な理解を関るとともに、それらに係る技能を体系的・総合的に身に付けるようにする。	メディアやルールにおいて問題を見いだし、考察したことを科学的な根拠に基づいて表現するなどの力を養う。	情報ネットワークとそのコミュニケーションについて主体的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	単元名 情報社会と私たち	・共同作業を行い、情報社会と私たちの生活について自己と他者や社会と関連付けて理解する。 ・教科書、ICT機器、スマートフォン、一人1台端末等の利用	【知識及び技能】 情報社会のメディアやルールについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 情報社会のメディアやルールについて考察できる。 【学びに向かう力、人間性等】 情報社会のメディアやルールについて主体的に理解しようとする。	○	○	○	12
	単元名 情報社会と私たち	・共同作業を行い、情報社会とモラル等について自己と他者や社会と関連付けて理解する。 ・教科書、ICT機器、スマートフォン、一人1台端末等の利用	【知識及び技能】 情報社会のモラル等について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 情報社会のモラル等について考察できる。 【学びに向かう力、人間性等】 情報社会のモラル等について主体的に理解しようとする。	○	○	○	11
	定期考査			○	○		1
2 学 期	単元名 表現と伝達	・共同作業を行い、分かりやすい表現について自己と他者や社会と関連付けて理解する。 ・教科書、ICT機器、スマートフォン、一人1台端末等の利用	【知識及び技能】 分かりやすい表現について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 分かりやすい表現について考察できる。 【学びに向かう力、人間性等】 分かりやすい表現について主体的に理解しようとする。	○	○	○	20
	単元名 表現と伝達	・共同作業を行い、データの入力や抽出について自己と他者や社会と関連付けて理解する。 ・教科書、ICT機器、スマートフォン、一人1台端末等の利用	【知識及び技能】 データの入力や抽出について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 データの入力や抽出について考察できる。 【学びに向かう力、人間性等】 データの入力や抽出について主体的に理解しようとする。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
3 学 期	単元名 情報社会と問題解決	・共同作業を行い、情報社会と問題解決について自己と他者や社会と関連付けて理解する。 ・教科書、ICT機器、スマートフォン、一人1台端末等の利用	【知識及び技能】 情報システムについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 情報システムについて考察できる。 【学びに向かう力、人間性等】 情報システムについて主体的に理解しようとする。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
	合計						70